

# シルバーつちうら

会員数

男 338人

女 113人

合計 451人

平成31年1月1日現在

2019年（平成31年1月18日発行）

編集・発行 / 土浦市シルバー人材センター広報委員会

〒300-0052 茨城県土浦市東真鍋町2番5号 TEL 029(824)8281 / FAX 029(823)3007

ホームページ / <http://www.tsuchiura-sjc.jp/>

第70号

シルバー人材センター基本理念  
自主・自立・共働・共助



## 新年のご挨拶



理事長

前田 浩

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、お健やかに平成最後の初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より当センターの事業運営につきましてご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私も理事長に就任しまして、半年が過ぎました。国の景気は、穏やかな回復が続き、人手不足から雇用が安定し、「定年延長」「生涯現役社会」といった背景から、当センターの会員数も増加傾向には至っておりませんが、働く意欲のある高齢者を一人でも多く入会していただき、就業してもらおうことがシルバー人材センターの事業目的と考えております。

就業機会の拡大につきましては、請負・派遣事業はもとより、今年度は、生活・家事援助サービス事業、「ふるさと納税」返礼品としての空き家状況確認サービス事業、墓地の清掃・除草および墓参り代行サービス事業などに取り組んでまいります。

結びに、本年も皆様のご発展とご健勝をご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

新年のご挨拶



土浦市長  
中川 清

明けましておめでとうござい  
す。

土浦市シルバー人材センターの皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

前田理事長をはじめ、会員の皆様には、日頃から市政各般にわたり、格別なるご支援・ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年は、駅前オープンしました「アルカス土浦」の図書館におきまして、早くも来館者が六十万人を突破し、中心市街地に新たな人の流れが誕生しました。また、市内全校での小中一貫教育実施及び新治学園義務教育学校の開校や、本県で

開催された「第十七回世界湖沼会議」に関連して、霞ヶ浦の将来像を見出すことを目的に開催された「サテライトつちうら」など、本市の将来を見据えた各種施策・事業に取り組んでまいりました。

全国的に本格的な人口減少、少子高齢化を迎える中、本市では昨年スタートしました「第八次土浦市総合計画」を基に、市民と行政とが相互に役割と特性を理解しつつ、支え合い高め合う「一歩進んだ協働のまちづくり」を推進し、土浦ならではの個性と魅力を高めながら、活気にあふれたにぎわいのあるまちを創出してまいりたいと考えております。

このような中、会員の皆様におかれましては、長年培われた豊富な知識や経験、技能を生かされ、健康や生きがいの増進と地域社会の活性化に大きく寄与されており、そのご尽力に対し、深く敬意を表するとともに、心から感謝を申し上げる次第であります。

市といたしましても、誰もが生きがいと誇りを持って、住み慣れた地域や家庭で元気に安心して暮らす

ことができるよう、各施策を推進してまいりますので、一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。本年が、皆様にとりまして、素晴らしい一年となりますようご祈念申し上げます、新年の挨拶といたします。



土浦市議会議長  
海老原 一郎

新年あけましておめでとうござ  
います。

平成三十一年の新春を健やかに迎えるのことと、心からお慶び申し上げます。

土浦市シルバー人材センターの皆様におかれましては、日頃より活力ある地域社会づくりに多岐にわたりご尽力いただいておりますことに、心から敬意と感謝の意を表する次第でございます。

今年が平成最後の年となります。振り返りますと、消費税の導入やバブル崩壊、さらに少子高齢化の

進展により都市の消滅が話題となるなど平成を迎えた三十年前とは経済や社会の情勢も大きく変化をしております。

そのような中、全ての高齢者が年齢にかかわらず活躍し続けることができる生涯現役社会の実現が重要なこととなります。

貴センターが時代のニーズを的確につかみ、高齢者の雇用を創出し、活力ある地域社会づくりに寄与され、会員の皆様の誠実かつ堅実な仕事により、着実に事業成果をあげられておりますことは、誠に心強い限りでございます。

今後も、会員の皆様の長年培われた経験や卓越した知識に基づき、地域社会の担い手として、さらなるお力添えを賜りますことをお願い申し上げます。

結びに、土浦市シルバー人材センターの益々の発展と、会員の皆様方のご健勝、ご活躍を心から祈念申し上げます、新年の挨拶といたします。



年男・年女

シルバーつちうら

第70号

- |            |               |            |              |             |             |           |           |             |            |             |            |            |            |              |             |           |              |            |              |              |             |            |             |             |           |
|------------|---------------|------------|--------------|-------------|-------------|-----------|-----------|-------------|------------|-------------|------------|------------|------------|--------------|-------------|-----------|--------------|------------|--------------|--------------|-------------|------------|-------------|-------------|-----------|
| 古川 妙子・祝田 盛 | 山崎 かつ子・弓削 シゲ子 | 笹島 精一・馳 義一 | 宮川 幸次郎・今里 一枝 | 木下 一男・野中 郁夫 | 佐藤 昭男・大城 睦男 | 塚田 亨久・松あき | 岡本 昇・高野 久 | 皆川 文代・山本 国洋 | 辻 和雄・中村 幸雄 | 加藤 治・苧谷 喜代志 | 玉川 ふく・林 勝之 | 吉田 俊夫・玉川 清 | 澤野 浩二・高橋 登 | 高根 光男・平野 志都夫 | 高橋 春男・磯前 克己 | 山本 章・成田 昇 | 新井 幸男・加藤 とし子 | 塚本 幸雄・中村 洋 | 齊藤 昌彦・奈良 ヨシエ | 益子 四郎・佐々木 文五 | 井上 太一・梶原 節男 | 藤井 勇・鈴木 季次 | 齊藤 久治・及川 哲男 | 中島 良夫・松尾 永治 | 原 平・斉藤 忠男 |
|------------|---------------|------------|--------------|-------------|-------------|-----------|-----------|-------------|------------|-------------|------------|------------|------------|--------------|-------------|-----------|--------------|------------|--------------|--------------|-------------|------------|-------------|-------------|-----------|

(敬称略)

「年男を迎えて」

玉川 清

私は、昭和二十二年六月六日の東京生まれ東京育ちの年男です。自衛隊を退官し、警備会社に入社し常駐警備員として勤め、定年と同時にシルバー人材センターへ入会させて頂き、現在はその警備経験を生かし、公民館の管理業務に就業しております。そのおかげで様々な方達との出会いがあり、楽しく働かせて頂いております。

この先、何年働けるかわかりませんが、自分なりに健康管理に十分に気を付けて、皆様方にご迷惑をかけないように業務を行ってまいりますので、何卒ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

「六回目の年男となつて」

林 勝之

昔の七十二歳と昨今の七十二歳を見ると十歳以上若く、どう見てもヨボヨボの老人には見えません。それは何故か？考えるに、定年後の暮らし方によって大きな差が出てくるのではないのでしょうか。①ネガティブ（否定的・消極的・悲観的）な考えで過ごしている人②

ポジティブ（肯定的・積極的・樂觀的）な考えで過ごしている人とは、見た目大きな差が出てきます。今の私は、何事もポジティブにとらえて行動しておりますが、どうしても自分一人では限界があります。人間関係を大切に、「焦らず・驕らず」気持ちに余裕を持つようにして暮らしていきたいと思っております。

現在、駐輪場で就業しております。また、昨年の八月、互助会において、写真同好会を立ち上げる事が出来ました。今年を決めた計画を一步一步確実に実施し、会員の皆様と一緒に活気ある同好会に成長させていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。



★ 新入会員の紹介

(七月一日〜十一月三十日)

一中地区

- |       |       |
|-------|-------|
| 内山 隼栄 | 大島 博俊 |
| 平沢 典子 | 新坂 敏夫 |
| 秋元 庸男 | 新井 幸男 |

二中地区

- |       |       |
|-------|-------|
| 坂本ちい子 | 杉山 弘  |
| 仲澤 修  | 川上 潔  |
| 遠藤 和夫 | 深澤 三男 |

三中地区

- |       |       |
|-------|-------|
| 瀬川 澄子 | 宮川 淳三 |
| 稲見 好雄 | 栗崎 喜曠 |
| 茗原 輝夫 | 加登谷 満 |

四中地区

- |       |       |
|-------|-------|
| 菅原 好子 | 溝口 英樹 |
| 斎田 保  | 阿部 恭一 |

五中地区

- |       |       |
|-------|-------|
| 渡邊 洋一 | 早川 正幸 |
| 鈴木征司郎 | 山本耕一郎 |
| 柳 功子  | 佐藤 育男 |

六中地区

- |       |        |
|-------|--------|
| 高木 久義 | 喜久永恵美子 |
| 坂本 弘子 | 園田 太郎  |

都和中地区

- |       |       |
|-------|-------|
| 広井フヂイ | 成田 昇  |
| 田口健一郎 | 青木三津男 |
| 上野 貢  | 田尻 春美 |

都和中地区

- |       |       |
|-------|-------|
| 山口 勝男 |       |
| 村田 公男 | 草地 俊隆 |
| 阿世賀節子 | 齊藤 雅子 |
| 仁平 次雄 | (敬称略) |



会員紹介

市民会館で働いていた仲間です。

◎改修工事のためしばらく閉館  
しますが、リニューアルオープン  
でまたお会いしましょう。



茨木さん・川原場さん・舟串さん



中川さん・菊池さん



阿久津さん・五十嵐さん・岡崎さん

理事会だより

※理事会での主な審議内容です。

◎第四回理事会（八月七日）

・安全就業（飛び石防止）

◎第五回理事会（九月四日）

・会員就業規約の一部改正

（就業年齢の制限）

自動車の運転業務の上限年齢を  
満七十五歳とする。ただし、運転  
免許更新時の高齢者講習に加え、  
認知症機能検査を受検し、第三分  
類に判定された場合は、満八十歳  
までとする。

・先進地視察研修先

（古河市シルバー人材センター）

・ふるさと納税事業への参加  
（お墓掃除・お参り代行サービス）  
（空き家状況確認サービス）

◎第六回理事会（十月二日）

・高齢者生活支援『お助け事業』

◎第七回理事会（十一月六日）

・平成三十年度上半期予算状況

・ボランティア活動委員会設立

◎第八回理事会（十二月四日）

・ワークショップ

・ワークシェアリング

視察研修報告

十一月十五日(木)茨城県古河市  
シルバー人材センターを理事長・  
理事・監事・事務局の十四名で訪  
問しました。

古河市シルバー人材センターは  
土浦市と人口は、ほぼ同じですが  
会員数が約千五百名、事務局員十  
一名と非常に規模の大きなセンタ  
ーです。事業割合は、民間が七十  
五%と民間比率の高い事業形態と  
なっています。

入会説明会や就業開拓を行う、  
就業開拓委員会では委員十名の内  
女性委員が七名と女性会員の活躍  
が目立っています。

市内には工業団地が多いという  
立地条件も有りますが、就業開拓  
と会員確保がバランス良く、機能  
しているセンターでした。また、  
広報紙も毎月発行されており、会  
員の方々にタイムリーに就業情報  
や事務局の情報を提供できるなど  
土浦市シルバー人材センターでも  
参考にすべき点が数多くあり、大  
変充実した視察研修でした。

池 和親

## 互助会だより

会長 前田 浩

会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。昨年は、互助会活動にご参加・ご協力頂きありがとうございました。今年五月には平成の元号も変わり新たな歴史が刻まれます。

土浦市シルバー人材センターもまた、変革へ向けて少しずつ歩み始めたところです。

充実したシルバー生活を実現するためにも、会員相互の連携が重要です。そのためには、互助会活動の活性化が、必要不可欠と考えております。昨年八月には新たに、初の文化サークル「写真同好会」が設立、活動を始めたところであります。

今年もより充実したシルバー生活実現のサポートに向け、会員同士のコミュニケーション強化を図るべく、色々な互助会行事を計画して参りますので大勢の方々参加をお待ちしております。

みんなで参画・運営する、自主・自立・共働・共助の楽しい活力のあるシルバー人材センターの構築を目指して前進して行きましょう。

## 第70号

## シルバーつちうら

## 旅行会報告

十一月十二日、年一回の『日帰り旅行会』が開催され、今回は楽しみにしていた川越「小江戸巡り」でした。土浦出発時小雨模様で天気が心配でしたが、皆の願いが通じて現地へ着くと薄曇りの暖かな天候になりました。喜多院では五百羅漢の石像や春日局の化粧の間を見学、川越のシンボル「時の鐘」、昔懐かしい「菓子屋横丁」などを散策しました。平日にもかかわらず多くの観光客で賑わっており、さすがに江戸情緒を残す街「川越」だなと思いました。

さて、今回は何処へ連れて行ってくれるかと今から楽しみな旅行会です。幹事の皆様ご苦労様でした。次回も宜しく願います。

高津 利久



## ボーリング同好会

毎月第三火曜日、十時から「パニックボウルつくば」で実施しています。参加をお待ちしています。

代表 井能 雅勝

(連絡先)090・8865・0891

## カラオケ同好会

マイク握れば貴方もスター。歌ってストレス解消しましょう。

代表 堀井 巖

(連絡先)090・7208・1965

## ◆ 互助会『大忘年会』

十二月二十九日(土) 平成最後の『大忘年会』を市内小岩田「魚ひろ」で開催しました。カラオケ有り、豪華景品の当たる抽選会有りで、大いに盛り上がりました。

## 同好会活動報告

### ◎写真同好会

昨年八月に初の文化サークルとして「写真同好会」が発足しました。現在、八名の会員で活動を行っておりますので興味のある方はご連絡お待ちしております。

代表 林 勝之

(連絡先)090・5425・5382

### ◎ゴルフ同好会

昨年は、玉造ゴルフクラブ若海コースで六月、十一月と開催しました。今年も二回開催します。

代表 池 和親

(連絡先)090・4454・0574





◆ ボランティア活動報告 ◆  
ボランテニア活動委員会発足!

シルバー人材センターでは、普及啓発運動の一環として平成二十七年より毎月一回、土浦駅西口周辺の清掃ボランティア活動に取り組んでまいりました。また、交通安全キャンペーンや赤い羽根募金活動などにも参加してきました。こうしたボランティア活動に、より多くの会員の皆様に参加していただき、活動の輪を広げていくため活動委員会が発足いたしました。地域に根ざしたクリーンな街づくりと社会奉仕によって、市民の皆様にご喜ばれるシルバー人材センターづくりを進め、共同作業を通じて健康維持と交流・親睦を図ってまいります。

皆様の積極的なボランティア活動の参加をお願いします。

委員長 美和 靖昭

『交通事故防止県民運動』

街頭キャンペーンに参加

昨年十一月二十九日(木)イオンモール土浦で開催されました。

当センターからも十名の会員が参加して、多くの市民に運動の趣

旨を訴え、交通安全意識高揚の役割を買いました。



街頭キャンペーンの様子

『清掃ボランティアに参加を』

土浦駅西口周辺清掃活動

【実施日】

● 二月十四日(木)

● 三月十四日(木)

【時間】

いずれも午前九時から一時間程度

※詳しくは、別刷り「ボランティア活動ニュース」をご覧ください。

事務局より

講演・講習会開催について

● 福祉有償運送講習会(石岡にて) 一月二十三日(水)・二十四日(木)

● 交通事故・詐欺被害防止講演会 二月二十日(水)

● 土浦市生活支援担い手育成講座 (特別養護老人ホームこほくにて) 二月二十二日(金)

・参加希望の方は、事務局まで連絡してください。

事故ゼロを目指しましょう!!

	傷害事故 (件数)			通院/入院	損害事故 (件数)
	就業中	就業途上			
7月	1	0		1	2
8月	0	0		0	0
9月	0	0		0	0
10月	0	0		0	0
11月	0	0		0	0
12月	0	0		0	1

傷害・損害事故件数状況

表紙の写真

今回は、写真同好会会員の川原場卓弥さんの作品で、土浦市水郷公園内で撮影されたものです。

あとがき



平成最後の広報紙となりました。皆様のご協力ありがとうございました。

これからも、充実した内容で親しみのある広報紙にしたいと考えておりますので、よろしくお願ひいたします。

今年も良い年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

委員長 古屋 義幸

委員 池 和親 高橋 和興  
竹廣 紀文 中村 久生  
美和 靖昭 林 勝之